

2. 歴史を活かしたまちづくりが動き出した

「東海道川崎宿」の歴史を活かしたまちづくりの動き

年 月	出来事・動き	
1964年 (昭和39年)	日進町婦人会が、「芭蕉の句碑」の愛護活動を始める	
1984年 (昭和59年)	日進町婦人会OGを中心に「芭蕉の句碑愛護会」が発足	
1995年 (平成7年)	10月 区づくり白書提案グループ・川崎西部まちづくりクラブで東海道川崎宿を活かしたまちづくりについて検討	
1996年 (平成8年)	下並木町会が、八丁畷の無縁塚の清掃活動を始める	
1997年 (平成9年)	3月 川崎区づくり白書「区民のまちづくり宣言」発行	
1999年 (平成11年)	9月 第1回「川崎大師観光ボランティアガイド養成講座」開講	
2000年 (平成12年)	3月 「かわさき大師観光ガイドの会」発足	
	5月 川崎中央・西部まちづくりクラブ「川崎宿ウォーク」を実施	
	9月 第1回「東海道川崎宿ボランティアガイド養成講座」開講	
	10月 第1回「川崎宿めぐりウォークラリー」開催 「東海道ルネッサンス シンポジウム」開催	
2001年 (平成13年) 東海道宿制 400周年	1月 第2回「川崎大師観光ボランティアガイド養成講座」開講 新宿青年会が一行寺の藪入りの縁日を復活	
	5月 「大川崎宿祭」開催 第2回「川崎宿めぐりウォークラリー」開催 第2回「東海道川崎宿ボランティアガイド養成講座」開講	
	11月 「砂子の里資料館」開館 「東海道川崎宿歴史探訪」開催 「川崎宿まちづくりシンポジウム」開催	
		1月 「東海道川崎宿観光ガイド案内標識ワークショップ」開催
		3月 東海道川崎宿観光ガイド案内標識を設置
2002年 (平成14年)	8月 「東海道川崎宿を活かした地域活性化方策検討委員会」発足 川崎宿復元模型完成（現在砂子の里資料館に展示中）	
	11月 シンポジウム「街道遺産を21世紀のまちづくりへ」開催 第3回「川崎宿めぐりウォークラリー」開催	
	2003年 (平成15年)	3月 「川崎駅周辺いきいきまちづくりフォーラム」開催 「東海道川崎宿 2023 いきいき作戦」完成

年 月	出来事・動き	
2003年 (平成15年)	9月 「佐藤惣之助クローズアップ2003」開催	
	10月 川崎駅前案内板がリニューアル	
	10月～ 連連つなごうかわさき開催	
2004年 (平成16年)	3月 東海道川崎宿すごろく完成	
	4月 東海道川崎宿を活かした地域活性化推進組織設立	
	9月 坂本九さん企画展「笑顔の扉」開催	
	10月 NPO法人かわさき歴史ガイド協会発足	
2005年 (平成17年)	2月 オーケー川崎本町店前に東海道川崎宿史跡案内板が完成	
	3月 川崎小学校正門前に佐藤惣之助・坂本九看板が完成	
		砂子の里資料館前に丸型ポスト設置
		芭蕉ポケットパーク完成
	6月 川崎地下街アゼリア内に観光案内所が完成	
		東海道川崎宿まちなみまちづくりガイドライン策定
8月～ 坂本九さん追悼コンサート開催		
2006年 (平成18年)	3月 川崎小学校正門前に丸型ポスト設置	
	3月～ シャッター浮世絵ギャラリー整備	
	7月～ 閻魔寺寄席開催	
	9月 ラゾーナ川崎オープン	
	11月～ 小学校高学年を対象とした能狂言教室を開催	
	12月～ 坂本九さん生誕記念コンサート開催	
2007年 (平成19年)	3月 ペーパークラフト「河崎万年屋」完成配布開始	
	9月 田中本陣跡に解説板が完成	
		佐藤本陣跡に解説板が完成
12月～ いさご通りで竹製イルミネーション開始		
2008年 (平成20年)	3月 大師すごろく完成	
		ペーパークラフト「六郷川鉄橋を渡る汽車と渡し舟」完成配布開始
	9月 歌川広重没後150周年記念 東海道五拾七次貝工芸展開催	
	12月 京口跡に川崎宿総合案内板が完成	
京口跡に関札が復元		
2009年 (平成21年)	11月 東海道川崎宿2023フェスティバル開催	
	三角おにぎりキューピー完成	
2010年 (平成22年)	4月 「東海道川崎宿2023いきいき作戦」の見直し開始	
	11月 東海道川崎宿2023拡大ワークショップ開催	
	11～12月 佐藤惣之助生誕120年記念展「華やかな散歩」開催	
2011年 (平成23年)	3月 川崎駅東口駅前広場再整備完成	
	「東海道川崎宿2023いきいき作戦 第三巻」完成	

※網掛けは「東海道川崎宿2023」、「東海道川崎宿を活かした地域活性化方策検討委員会」が実施したもの